



社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会

# ボランティア活動推進計画 (第5版)





# 目 次

## 第1章 策定の目的と内容

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 1 策定の目的                    | 2 |
| (1) 策定の背景・目的               |   |
| (2) 第1版から第4版までの経過          |   |
| (3) 第5版(令和8年度～令和12年度)の策定方針 |   |
| 2 計画のコンセプトと目標              | 4 |
| (1) 基本コンセプト                |   |
| (2) 基本目標                   |   |

## 第2章 基本目標ごとの取り組み

|   |    |
|---|----|
| 基本目標1 市民参加の促進と活動を継続するための取り組み                  | 6  |
| 重点事業(1) 拠点機能としてのあいトピアボランティアセンターの環境整備          |    |
| 重点事業(2) 情報集約と発信の充実                            |    |
| 重点事業(3) ボランティア活動の多様化に対応した支援の実施                |    |
| 重点事業(4) ボランティアコーディネート機能の強化                    |    |
| 重点事業(5) ボランティアセンター運営委員会の機能強化                  |    |
| 基本目標2 活動を担う人材育成事業の推進                          | 11 |
| 重点事業(1) ボランティア活動者を育成する講座等事業の実施                |    |
| 重点事業(2) ボランティア講座参加者の確保                        |    |
| 重点事業(3) 高齢者に対する地域でのボランティア活動メニューの充実と多様な人材の参画促進 |    |
| 重点事業(4) 災害活動支援推進計画に基づくボランティアの育成並びに体制整備        |    |
| 基本目標3 次代を担う子どもたちへの福祉教育と啓発活動の推進                | 15 |
| 重点事業(1) 福祉協力校(研究校)事業によるモデル的な活動の充実             |    |
| 重点事業(2) 福祉・ボランティア体験活動のサポートと情報に関する環境整備         |    |
| 重点事業(3) 青少年のボランティア活動参加に関する支援メニューの拡充           |    |
| 重点事業(4) 福祉の輪を広げる啓発事業の実施                       |    |

## 第3章 関係資料

|                      |    |
|----------------------|----|
| ボランティア活動推進計画(第4版)の評価 | 20 |
| ボランティアセンター設置規則       | 27 |
| ボランティアセンター運営規程       | 28 |
| ボランティアセンター運営委員会委員名簿  | 30 |



# 第1章

## 策定の目的と体系

# 1 策定の目的

## (1) 策定の背景・目的

昨今の福祉分野においては、制度や分野、さらには支え手と受け手という従来の垣根を超え、地域のあらゆる住民が役割を持ち支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」を目指しています。行政計画である豊橋市地域福祉計画（第5期）ならびに豊橋市社会福祉協議会が策定する豊橋市地域福祉活動計画（第3期）においても、この理念を反映した計画になっています。

こうした地域全体で支え合う地域づくりを推進するには、公的サービスの充実はもちろん、地域住民、事業所、地縁団体、NPOなどが協働し、それぞれの役割を果たしていくことが不可欠であり、特にボランティア活動はその中の重要な柱の一つとして考えられています。本計画でも、住民の主体的な参画による地域づくりを推進し充実を目指してきましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、人々の交流に大きな制限が生じ、築き上げてきたつながりが希薄化したことで社会的孤立が顕在化し、住民同士のつながりや支え合いの重要性を再認識する機会となりました。

本計画（第5版）では、第4版までに築いた土台を活かし、コロナ禍の経験を糧に、住民同士の主体的な参画による地域づくりの再構築とさらなる充実を目指します。

## (2) 第1版から第4版までの経過

ボランティア活動推進計画（初版・平成17年度～平成21年度）は、平成16年の豊橋市総合福祉センターあいトピア新規開設時に、ボランティアセンターが整備された事を機に策定しました。

第2版（平成22年度～平成26年度）では、初版での成果をベースに各事業を検証しつつ運用を定着化すると共に、より多くの市民に参画いただくよう幅広い世代・領域へ働きかけを行いました。

第3版（平成27年度～令和2年度）では、継続事業と新規事業を包含して整理し、より効果的に事業を展開することを目指しました。

第4版（令和3年度～令和7年度）は、豊橋市地域福祉計画（第4期）、豊橋市地域福祉活動計画（第2期）の基本理念、基本目標、基本方針との整合を図り、継続事業と新規事業の充実・拡充を目的とし、上位計画である豊橋市地域福祉活動計画（第2期）の理念と目標を踏まえ、その中で示されるボランティア関連施策をより具体的にしていこう計画として位置付けました。

### (3) 第5版(令和8年度～令和12年度)の策定方針

#### ○豊橋市地域福祉活動計画(第3期)との一体的な作成

上位計画である「豊橋市地域福祉活動計画(第3期)」の基本理念と基本目標を踏まえ、一体的に作成します。

#### ○豊橋市地域福祉活動計画(第2期)、本計画(第4版)の評価を踏まえた視点

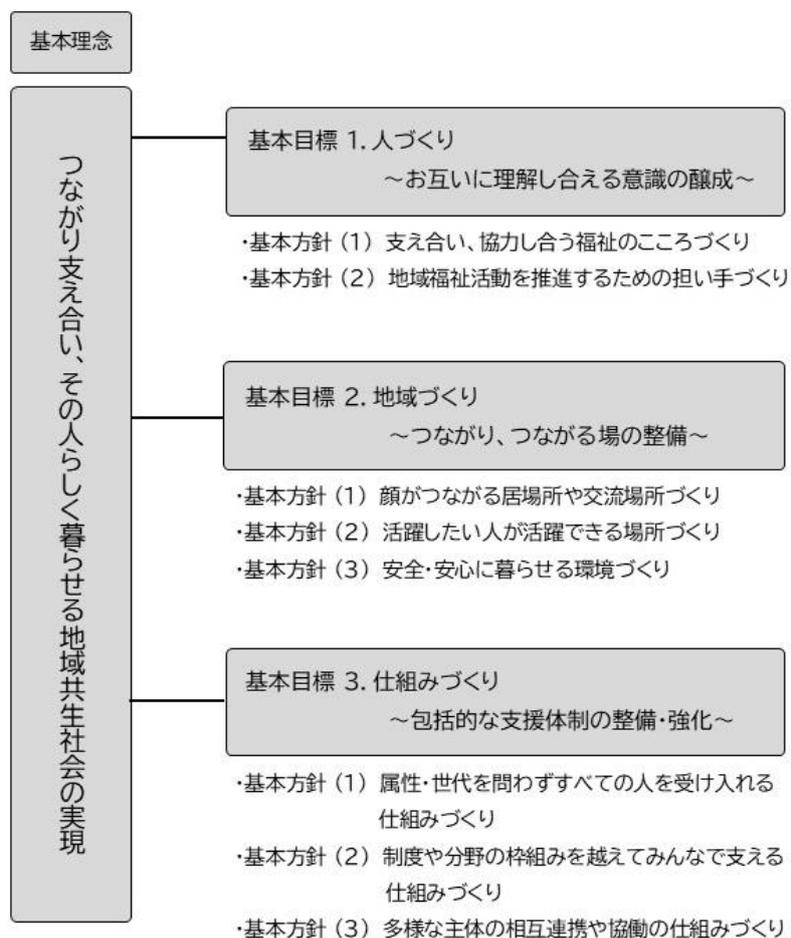
「豊橋市地域福祉活動計画(第3期)」の策定にあたり行われる「豊橋市地域福祉活動計画(第2期)」の取り組み評価、また「本計画(第4版)」の取り組み評価を踏まえ、「本計画(第4版)」の取り組みを充実させる計画として作成します。

#### ○豊橋市地域福祉活動計画(第3期)のボランティア関連施策の具現化

「豊橋市地域福祉活動計画(第3期)」で示されるボランティア関連施策を、より具体的にしていく計画として作成します。

(参考)

#### 第3期豊橋市地域福祉活動計画の体系



## 2 計画のコンセプトと目標

計画の中心となる理念を「基本コンセプト」、その考え方を踏まえた活動指針を「基本目標」として示します。

### (1) 基本コンセプト

第4版のコンセプトを継承し、より充実した取り組みを目指します。

ボランティア活動を自己表現の場として活かせることはもちろん、協働の場や機会として捉えてもらうために、必要な取り組みが具体的に示され、目指す方向を共有することが重要です。

#### ○身近で楽しいボランティア

多様化する暮らしや価値観を反映した「市民が主体的に参加できる」仕組み作りを進めます。

#### ○市民参加と支え合い

社会や福祉の状況の変化による福祉ニーズについて「市民と共に考え活動する」事業を展開します。

### (2) 基本目標

基本コンセプト同様に第4版の基本目標を継承し、基本コンセプトを具体化するための3つの基本目標を設定します。

#### ○基本目標1「市民参加の促進と活動を継続するための取り組み」

活動を始める人、すでに活動している人を支援するための体制づくりを進めます。

#### ○基本目標2「活動を担う人材育成事業の推進」

必要な支援をメニュー化し、活動者の確保を進めます。

#### ○基本目標3「時代を担う子どもたちへの福祉教育と啓発活動の推進」

福祉の裾野を広げるため、体験プログラムや啓発を通して共生観を育みます。

## 第2章

# 基本目標ごとの取り組み

第2章では、基本目標を達成するための取り組みについて、第4版の取り組みをベースに、その評価と「豊橋市地域福祉活動計画(第3期)」で示されるボランティア関連施策を踏まえた重点事業を示します。

## 基本目標 1 市民参加の促進と活動を継続するための取り組み

### ■視 点

活動を始める人、すでに活動している人を支援するための体制作りを進めます。

### ■課題とポイント

第4版までの取組みにより、拠点機能、情報の受発信、相談・コーディネート等の基本的な体制を整備してきました。次期5か年ではこの体制をさらに充実し、ボランティアへの効果的な後方支援を継続します。

### ■重点事業

#### (1) 拠点機能としてのあいトピアボランティアセンターの環境整備

豊橋市における福祉ボランティア活動の拠点として、豊橋市総合福祉センターあいトピアのボランティアセンターの環境整備に努め、活動の充実、活性化をはかります。

##### ○活動室・作業室などの整備

活動に必要な活動室、印刷作業室、録音・編集室などを適切に管理します。

##### ○メールボックス、書庫、スクールロッカーの提供や活動機材の貸出

##### ○ボランティア相談に対応する人的配置

平日 8:30～17:15 に各種相談に応じます。

##### ○ボランティア活動保険、ボランティア行事用保険の取り扱い

安心して活動するための保険加入受付と保険料を助成することにより、その普及を促進します。

また、豊橋市市民活動総合補償制度について、市民が適切に活用できるように情報提供します。

##### ○情報提供に関する環境づくり

ビデオ図書ライブラリーの充実を図り、市民の利用を促進します。

また、ボランティアセンターフロアの掲示板、パンフレット置場を効果的に運用します。

#### (2) 情報集約と発信の充実

ボランティア活動の内容、講座、イベント、助成制度、他団体の紹介等の情報を発信し、活動参加を促すとともに活動の継続・発展につなげます。

##### ○ボランティア情報掲示板「ぼらめ〜と」の発行

講習会、ボランティア募集、助成制度等を掲載した情報誌を月1回発行します。

## ○ボランティア講座ガイドブック「ハピ+（プラス）」の発行

ボランティアセンターが開催する講座についてまとめたガイドブックを発行し、講座PRと参加者確保に努めます。

## ○ホームページ「ボランティアの扉」の運営

団体紹介やボランティア募集、イベント情報、ボランティアセンター利用案内等、事業全般にわたる情報を随時発信します。

## ○動画配信やSNSを活用した情報発信

YouTubeを活用した動画配信やSNS（LINE）を活用し、イベントや講座情報を主として発信する等、幅広い世代への活動啓発に努めます。

## ○新たな媒体を活用した交流・情報提供

ホームページ、YouTube、SNS（LINE）での情報提供に加え、市民やボランティア活動者同士の交流や各々の情報発信が行えるコンテンツを引き続き検討します。

## ○マッチングアプリ等を活用したボランティアへの参加促進

LINE オープンチャット機能を使用したマッチングシステムの運用と利用促進啓発を進めると同時に、操作性やコスト面に優れた他の媒体についても引き続き情報収集と検討を進めます。

## ○窓口相談時における情報提供

ボランティア活動に関わる資料を整備し、相談時に適切な情報提供に努めます。

## ○ボランティアセンターの周知

市民のボランティアセンター利用を促進するため、広報誌、ホームページ、LINE、ポスター等の様々な媒体や、イベントや講座等での周知に努めます。

## ○マスコットキャラクターによるPR

ボランティアセンター公式マスコットキャラクター「あいコアちゃん」を活用し、ボランティア活動の認知促進とイメージアップを図ります。



### (3) ボランティア活動の多様化に対応した支援の実施

市民がボランティアを始めようと考えた時から活動が定着するまでの各活動段階（初動期、展開期、安定期）に応じて、それぞれの主体性を尊重しながら相談、助言、情報提供、ネットワークづくり等の支援をします。

#### ○ボランティア登録の推進

ボランティア登録（団体登録・個人登録）で活動情報を把握し、支援ニーズに対応できる人材登録を充実するとともに、活動のサポートにつなげます。

#### ○個人登録者の支援

個々の特技や活動領域が多様で柔軟性のある個人ボランティアの特性を活かすコーディネートに留意するとともに、他の活動者との情報交換の機会の提供等により、活動をサポートします。

- ・個人ボランティアの情報交換交流会の開催【新規】

#### ○グループ活動の支援

グループの運営面（活動資金・会員確保）の支援、専門性や質の向上を目的とした研修機会の提供、他グループとの連携促進等の支援のほか、新たなグループ組織化の支援を継続します。

- ・福祉講座、介護予防事業、交流活動等の企画運営におけるグループとの協働
- ・ボランティアグループ運営研修会の実施
- ・ボランティア活動助成事業による活動資金の支援
- ・ボランティアはじめの一步セミナーの開催
- ・ボランティアに関するイベント、助成制度等の情報提供を継続・充実

#### ○ボランティアによる相互のネットワークづくりと情報発信

支援ニーズが多様化する中、グループや活動領域を超えた交流や協働を促進し、活動の新たな発展や相互連携の推進をはかります。

- ・とよはしボランティアネットワーク事業による連携強化
- ・とよはしボランティアネットワーク連絡会による企画推進
- ・とよはしボランティアネットワーク通信、ぼらんていあ通信、とよはしボランティアネットワークガイドブックの作成配布や、ホームページ、SNS（LINE）等による情報発信
- ・年次集会の実施
- ・交流、活動PR、レベルアップに関わる事業の実施
- ・東三河ボランティア集会の開催（令和8年度豊橋市幹事）

#### (4) ボランティアコーディネートの強化

福祉サービス事業所、福祉団体等からはイベント補助や外出支援、作業補助、交流やレクリエーション等のボランティア派遣依頼が寄せられますが、個別支援ニーズについても地域づくり推進の観点から積極的な対応が求められます。このような点を踏まえ、地域での高齢者等の生活支援に関わるボランティア育成に取り組むとともに、地域包括支援センター等の専門職と連携したコーディネートが必要です。

##### ○適切なコーディネートの実施

ニーズ相談の内容によっては、公的制度で対応すべきことやボランティアでは対応が難しいケースもあります。ボランティアが対応可能な活動を明確にしたうえで、適切な聞き取りにより依頼内容を十分把握し、グループへの依頼、個人への依頼、他機関の紹介等を調整します。また、必要に応じてボランティア募集情報掲示板や福祉団体向けボランティア登録者情報に掲載し、継続的に募集を行います。

##### ○福祉サービス事業所からの依頼への対応

福祉サービス事業所からのクラブ活動やレクリエーション実施、話し相手のニーズは今後も需要が見込まれ、それらの活動者の確保等に努めます。

###### ・傾聴ボランティア養成と連絡会の運営

傾聴活動のニーズが増加しているため、養成講座により人材確保に努めるとともに、傾聴ボランティア連絡会により活動コーディネートの一元化と活動者同士の交流や情報交換の場を設けます。

###### ・「まずは体験！入門！身近な施設でボランティア」の電子媒体での提供

地域の福祉サービス事業所のボランティア情報等をまとめた冊子「まずは体験！入門！身近な施設でボランティア」の電子媒体での提供を行い、幅広く市民への啓発に努めます。

##### ○在宅高齢者の支援に関わるコーディネートと福祉専門職との連携

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所の専門職と連携し、高齢者の支援ニーズの把握とボランティアによる支援につなげます。

##### ○新規の活動希望者への相談対応とコーディネート

新たに活動を希望する相談者の要望に対応するため、希望動機や目的を十分に聞き取り、幅広い分野・領域のグループ情報や個別活動の方法について情報提供を行います。

##### ○経験やスキルを活かした人づくり【新規】

仕事や趣味の経験やスキルを活かしたボランティア活動への参加のきっかけをつくり、新たな担い手としての活動につなげる事業を検討します。

## ○ボランティアを受け入れるグループや施設でのコーディネート

多くのグループが運営課題として「人材確保・活性化」を挙げています。また、福祉サービス事業所には、ボランティア受入れや福祉学習への積極的な関わり、地域の社会資源として災害時の連携が期待されています。そのため、グループ運営をより円滑に行うための情報提供や、福祉サービス事業所等との情報交換に努めます。

- ・ボランティアグループ運営研修会の実施
- ・福祉サービス事業所等との福祉学習、体験活動推進に関する連携
- ・施設ボランティア受入担当者連絡会の実施
- ・「まずは体験！入門！身近な施設でボランティア」の電子媒体での提供（再掲）

## ○他のボランティア関係機関との情報交換や連携

豊橋市における市民協働によるまちづくり推進により、行政はじめ多様な機関がボランティアと関わるようになってきました。こうした状況を踏まえ、ボランティアと協働している公共施設や病院、市民活動プラザ（オレンジプラザ）、国際交流協会、豊橋善意銀行、特定非営利活動法人等との情報交換や連携を推進します。

## （５）ボランティアセンター運営委員会の機能強化

ボランティアセンター運営委員会は、福祉関係団体や機関の参画により、多角的な視点でボランティア活動の振興に必要な事業の進捗把握と評価・提言を行い、次の活動に反映するほか、ボランティア活動助成事業の選考審査も行います。



「ボランティアグループ運営研修会」

## 基本目標 2 活動を担う人材育成事業の推進

### ■視 点

必要な支援をメニュー化し、活動者の確保を進めます。

### ■課題とポイント

各種養成講座は受講者確保において不十分な状況が見受けられますが、障害者に対する情報保障や高齢者に対する介護予防等直接的な支援につながる講座も多いことから、PR方法等を検討しつつ継続して実施します。また、様々な場面で人不足、活動者の高齢化が見られるため、若者から高齢者まで様々な人材の確保に努めます。

### ■重点事業

#### (1) ボランティア活動者を育成する講座等事業の実施

ボランティアを必要とする支援のメニュー化と必要な人材育成・確保について、各事業を豊橋市地域福祉活動計画で示された取組みの方向に留意して位置づけ、目的に応じた人材育成を進めます。

#### ○社会参加・居場所づくり・介護予防

高齢者や障害者の社会参加とふれあい、交流を促進し、生活の質を高めることを目的とします。特に地域での介護予防事業を重点的な取組みとします。

- ・地域で活躍！レクリエーションリーダー講座
- ・介護予防教室「笑って元気！」
- ・福祉レクリエーションボランティアセミナー
- ・脳の健康教室
- ・高齢者&障害者料理教室
- ・とよはし障害者青年学級
- ・知的障害者サポートボランティア講習会
- ・障害者はたちのつどい
- ・障害児（者）とボランティアのつどい
- ・おもちゃ図書館ボランティア講座
- ・ふれあいサロンや居場所に対する情報提供、活動器材の貸出

#### ○生活支援

視覚障害者、肢体不自由者の外出支援等、障害の種別に応じて生活支援を行うボランティアを育成します。また、地域の高齢者の生活を支援するボランティアの育成に取り組めます。

- ・視覚障害者ガイドヘルプボランティア講習会
- ・肢体不自由者ガイドヘルプボランティア講習会
- ・聴いて寄り添う！傾聴ボランティア講座

## ○情報保障支援

障害の特性を含めた専門的知識と技術を有する人材を育成し、聴覚障害、視覚障害の情報保障支援につなげます。

- ・手話体験講習会
- ・手話入門・基礎講習会
- ・要約筆記入門講座
- ・点訳ボランティア養成講座
- ・あなたの声でボランティア！音訳入門講座

## ○活動入門と活動促進

活動のきっかけづくりや活性化を目的とします。ボランティア活動が多様化する中、活動初期からの継続的なフォローが大切であり、入門体験型講座等を充実し、次のステップにつなげます。

- ・ボランティアはじめの一步セミナー
- ・ボランティアグループ運営研修会

## ○災害時支援体制の整備

災害活動支援推進計画に基づき、災害時における被災者支援を目的とした体制整備を進めます。

- ・災害ボランティアコーディネーター養成講座（豊橋市共催）
- ・災害ボランティアコーディネーターレベルアップ講座（豊橋市共催）
- ・災害ボランティアコーディネーター連絡会の開催（豊橋市共催）

## ○福祉人材・専門職の支援

福祉現場で働く方、就労を希望する方を対象とした研修会です。業務に必要な知識や技術を習得していただき、それを余暇活動としてのボランティア活動にも活用していただくよう啓発します。

- ・施設職員のための福祉レクリエーション入門講座



「視覚障害者ガイドヘルプボランティア講習会」



「介護予防教室 笑って元気！」

## (2) ボランティア講座参加者の確保

人材育成を目的とした講座において受講者確保は大変重要です。各事業の目的に即し効果的なPRを行うとともに、講座内容や受講後の活動、その意義等を具体的な情報提供に努めます。

### ○動画やSNS等を活用した広報

広報誌等での情報提供とともに、動画（YouTube）やSNS（LINE）等を活用して、講座内容や雰囲気が伝わりやすい広報に努めます。

### ○新たな媒体を活用した交流・情報提供（再掲）

ホームページ、動画配信、LINEでの情報提供に加え、市民やボランティア活動者同士の交流や各々の情報発信が行えるコンテンツを検討します。

### ○講座を活用した情報発信

講座受講者が一人でも多く実際の活動につながるように、ボランティアグループの紹介や活動に関する資料の提供、他の養成講座の紹介等に努めます。

### ○デジタルコンテンツを活用した講座開催の検討

コロナ禍等の外的要因により講座が実施できない状況を踏まえ、オンライン講座等のデジタルコンテンツの活用について検討します。

## (3) 高齢者に対する地域でのボランティア活動メニューの充実と多様な人材の参画促進

地域福祉活動計画に掲げた地域共生社会の考え方を踏まえ、ボランティアによる地域での生活支援活動を重点的な取組みとします。また、取組みを進めるにあたり、活動者の育成・確保とともに、地域で中心となって活動に取り組む人材の育成も必要であり、若者から高齢者まで多様な人材の参画促進に努めます。

### ○地域での介護予防事業の充実

生活支援プログラムのひとつとして介護予防事業の充実に努めます。各地域での運営がより地域に根付いたものになるように、ボランティアと協働して取り組みます。

#### ・地域で活躍！レクリエーションリーダー講座の実施

介護予防事業に必要なレクリエーション技術を学ぶ講座を開催し人材確保に努めるとともに、レクリエーションリーダー連絡会を実施して活動者に対する継続的な連携とサポートに取り組みます。

#### ・介護予防事業「笑って元気！」の実施

校区市民館等地域に密着した会場で、高齢者に体操とレクリエーションによる介護予防プログラムを提供します。

#### ・介護予防サロンの地域展開

「笑って元気！」終了後の参加者の自主的な取組みを支援し、校区市民館等を会場に、地域の介護予防サロンを展開します。

## ○地域での生活支援、居場所づくりに関わる活動の充実

自治会、老人クラブ、民生委員、更生保護等の地域組織や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、高齢者に対する地域支援活動を推進します。

### ・ 支え合い活動等支援講座の実施

シニア層を中心に、地域での支え合い・たすけあい活動に関わるきっかけ作りやふれあいサロンや居場所等の既存の活動者に対する情報提供や資質向上を目的に実施します。

### ・ 地域で中心となって取組む人材の確保

### ・ 地域における居場所活動等での主体的な取組みの支援

### ・ 地域でのニーズ把握やボランティア派遣等、地域包括支援センター等の専門職との連携

## ○シニア世代のボランティア活動参画を促す事業の実施

シニア世代に対し、ボランティア活動を社会参加や生きがいづくりの一つとして捉えて頂けるようPRに努めます。

### ・ あいちシルバーカレッジへのプログラム参加

## (4) 災害活動支援推進計画に基づくボランティアの育成並びに体制整備

大規模災害時に、本会特性を活かした被災者支援が展開できるよう災害活動支援推進計画に基づき必要なボランティアの育成やネットワークづくりを推進します。

## ○災害活動支援推進計画に基づく事業の推進

### ○災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施（市共催）（再掲）

### ○災害ボランティアコーディネーターレベルアップ講座の実施（市共催）（再掲）

### ○災害ボランティアコーディネーター連絡会の実施（市共催）（再掲）

### ○東三河ブロック社会福祉協議会災害担当者連絡会の実施（東三5市持ち回り）

### ○社会福祉協議会と災害ボランティアセンターとの連携推進

### ○福祉避難所等と災害ボランティアセンターとの連携推進

### ○災害ボランティアセンターと福祉施設との連携強化

災害が発生した場合に福祉避難所となる福祉施設に対し、災害ボランティアセンターの役割等を周知し、災害時における円滑な支援が行えるよう努めます。

## 基本目標3 次代を担う子どもたちへの福祉教育と啓発活動の推進

### ■視 点

福祉の裾野を広げるため、体験プログラムや啓発を通して共生観を育みます。

### ■課題とポイント

これまでの取組みをさらに充実し、各世代に対してより良い体験プログラムを提供できるよう事業を実施します。

#### 【小学生へのアプローチ】

主体的なボランティア活動の前段階として、福祉やボランティアとふれあうことで感じる機会、考える機会を提供するため、学校やその地域での体験プログラムの充実が求められます。

#### 【中学生へのアプローチ】

福祉やボランティアと少しでも多くふれあい、より主体的なボランティア活動へとつながる体験の機会を提供するため、学校やその地域をベースとしながら、市内に範囲を広げた施設体験活動等、生徒の主体性をより生かした体験プログラムの充実が求められます。

#### 【高校生へのアプローチ】

行動範囲が広がり、一定の社会性と主体性が芽生える高校生にとっての福祉やボランティアとの関わりは、授業としてではなく生徒会や部活動が中心となることから、その取り組みが活発に実施されるよう支援することが求められます。

#### 【大学生、専門学校生へのアプローチ】

主体性がより明確になり、個別に選択してボランティアと関わる段階です。学校やボランティアサークルとの連携を深め、授業、ゼミ、サークル活動、アルバイト等、学生の多忙な生活サイクルに留意した、情報や活動機会の提供が求められます。

### ■重点事業

#### (1) 福祉協力校（研究校）事業によるモデル的な活動の充実

昭和53年度より実施している福祉協力校（研究校）事業は、令和7年度までに小学校39校、中学校23校（中学校については2巡目）、高等学校10校を委嘱し、障害者理解を深めるプログラム、福祉実践教室、青少年等ボランティア福祉体験学習を中心に、児童・生徒の活動をサポートしています。さらに、平成28年度からは認知症への理解を深めるプログラムを加える等、地域共生の理念を反映した高齢者理解の促進にも力を入れています。今後も事業を継続し、活動財源の援助や情報提供等、子どもたちがより主体的に地域で活動できる仕組みづくりを推進します。

## ○社会福祉協力校（研究校）の委嘱

### ・豊橋市社会福祉協力校

3か年を期間として委嘱し、活動経費として年間85,000円を交付。

### ・豊橋市福祉教育研究校

協力校終了校のうち活動継続を希望する学校を原則2か年の期間で委嘱。活動経費として年間50,000円を交付。

## ○社会福祉協力校（研究校）事業の実施

委嘱校は、下記事業を社会福祉協議会と協働して取り組むとともに、それぞれの地域特性を活かして主体的な福祉活動を展開します。

### ・福祉実践教室

手話や車いす等様々な体験学習により、障害者や高齢者への理解を促進。

### ・青少年等ボランティア福祉体験学習事業

夏休みを利用して小中高校生がボランティア体験。

### ・社会福祉協力校（研究校）連絡会

事業を円滑に進めるため、担当教諭が参加する連絡会を年2回程度実施。

### ・福祉活動等助成事業

委嘱終了後の福祉活動を支援する活動助成を実施（1事業原則20,000円）。

## ○社会福祉協力校（研究校）事業助成金の見直し【新規】

社会福祉協力校、研究校への助成金、福祉活動等助成事業について、より学校が取り組みやすくなるよう、見直しを進めます。

## ○福祉実践教室の新メニュー検討【新規】

知的障害理解等、関係福祉施設や団体等の協力も視野に入れた新たなメニューを検討します。

## (2) 福祉・ボランティア体験活動のサポートと情報に関する環境整備

「調べ学習」「体験学習・実践活動」「まとめ・評価」の3つのプロセスに即し、それぞれの位置づけを明確にした情報提供、プログラム提供を推進します。

## ○福祉学習、体験に関する講師や福祉施設等の情報提供

講師や福祉施設と連携し、活動に必要な情報を円滑に提供できるよう努めます。

### ・学校の授業形態に応じ柔軟に活用できる福祉学習プログラム作り

### ・福祉体験活動を実施しようとする企業やPTA等各種団体の取組みに協力

## ○児童・生徒の地域福祉について考える機会の創出【新規】

自治会や民生委員児童委員協議会、市民活動団体等の地域福祉を支える組織や団体の協力のもと、児童・生徒が自分たちの暮らす地域について学び、地域共生について考える機会を提供するプログラムを検討します。

### ○各種資料の整備

体験学習や福祉学習に必要な資料等を適宜改訂、充実し情報提供に努めます。

- ・ 図書ビデオライブラリーの設置
- ・ 福祉学習プログラムの効果的な活用のために「ほっぷ！すてっぷ」
- ・ 福祉ボランティアQ & Aガイド
- ・ 福祉教室ガイド
- ・ 社会福祉施設のあらまし
- ・ 福祉施設体験パンフレット「いっしょに、元気に」

### ○デジタルコンテンツを活用した学習機会の充実

感染症等により福祉学習や体験が実施できない状況等に備え、様々な媒体を活用した学習機会を提供できるように、オンライン学習に対応したデジタルコンテンツの活用や教材開発に、引き続き取り組みます。

### ○福祉施設エリアガイドの電子媒体での提供

福祉体験活動の受入が可能な福祉サービス事業所等を中学校区単位で取りまとめた「福祉施設エリアガイド」の冊子での配布とともに電子媒体での提供を行い、スマートフォン等の身近な媒体を通して情報を得られるようにします。

### ○活動用備品の整備

体験活動や福祉学習に必要な器材等を整備し貸出します。

- ・ 車いす、アイマスク、白杖、点字板、高齢者疑似体験セット

## (3) 青少年のボランティア活動参加に関する支援メニューの拡充

福祉やボランティア活動を通して、子どもたちが実際の行動の中で考える機会を重要なテーマと考え充実・継続します。

### ○青少年等ボランティア福祉体験学習事業の充実

夏休みを利用し、各年齢層に応じたボランティア実践の機会を提供します。

- ・ チャレボラしよう！（小学生）  
小学生が地域の介護予防サロンでボランティア体験。
- ・ 施設体験学習（中学生）  
中学生が福祉施設で1日ボランティア体験。
- ・ 高校生ワークキャンプ（高校生）  
高校生が福祉施設で2日間ボランティア体験。

### ○デジタルコンテンツを活用した学習機会の充実（再掲）

### ○福祉施設エリアガイドの電子媒体での提供（再掲）

### ○大学、専門学校と豊橋市社会福祉協議会との連携に関わる連絡会の開催

大学、専門学校の担当職員との定期的な情報交換の機会を設け、学校側のニーズや学生の関心を把握し、大学生、専門学校生のボランティア参画について連携を深めます。

### ○大学との協働による学生の福祉活動への参加促進

大学との情報交換・情報共有を進めるとともに、社会性や地域貢献の視点を持った人材の育成を目的とした協働事業等について検討します。

## (4) 福祉の輪を広げる啓発事業の実施

### ○市民福祉啓発行事の開催

広く市民に福祉についての理解を深めていただくことを目的とした行事を実施します。

### ○青少年のボランティア活動の啓発促進

児童、生徒が福祉やボランティア活動に参加していくための啓発事業として、その活動の社会的役割や意義等について紹介するポスターの配布や表彰、コンクールといった啓発事業を実施します。

- ・啓発ポスター「きっず・ぼらんていあ」の作成、配布

児童、生徒の福祉、ボランティア活動取組み紹介ポスターを作成し、小・中・高等学校に配布します。

- ・社会福祉活動、ボランティア活動者の会長表彰

福祉、ボランティア活動に積極的に取組んだ高等学校の生徒を表彰します。

- ・福祉についての書道・ポスター作品コンクールの実施

児童、生徒が「福祉の心」について考える「書道・ポスター作品コンクール」を実施し、優秀作品を表彰します。



「福祉教室 点字体験」



「施設体験学習」

# 第 3 章

## 關係資料

## ボランティア活動推進計画（第4版）の評価

### ■ボランティア活動推進計画（第4版）について

ボランティア活動推進計画（第4版）は、豊橋市地域福祉計画（第4期）、豊橋市地域福祉活動計画（第2期）の基本理念、基本目標、基本方針との整合を図り、継続事業と新規事業の充実・拡充を目的とし、上位計画である豊橋市地域福祉活動計画（第2期）の理念と目標を踏まえ、その中で示されるボランティア関連施策をより具体的にしてい

### ■評価の目的

ボランティア活動推進計画（第5版）の策定にあたり、第4版における事業進捗を総括し、第5版に反映することを目的とします。

### ■評価の方法

第4版の重点事業について、上位計画である豊橋市地域福祉活動計画(第3期)の策定にあたり行われた豊橋市地域福祉活動計画(第2期)の取り組み評価と、ボランティアセンター運営委員会で行っている事業実績報告に付随する評価を基に、下記の方法で評価します。

- ・新規事業の進捗状況について、具体的取り組み内容とその評価、課題を記載。
- ・その他の重点事業の進捗状況については、ボランティアセンター運営委員会での令和6年度実績報告時の評価とする。

#### 【評価4段階】

「◎」 予定以上

「○」 予定通り

「△」 やや遅れ

「×」 大きな遅れ

※ただし、講座については参加定員充足率50%以上「○」、参加者あり「△」、参加者なし「×」とする。

## ■ 評価

### ○新規事業

| 新規取り組み項目・目的   | 取組実績  | 評価 | 課題   |
|---|---|----|--|
| 新規①／新たな媒体を活用した交流・情報提供<br>・ホームページ、LINEでの情報発信に加え、活動者同士の交流や各々の情報発信を行えるコンテンツの検討 | 主だった SNS 等の課題や留意点について検討後、運用ポリシー、運用ガイドラインを策定したうえでインスタグラムを活用した情報発信をスタート。  | ○  | その他の情報発信媒体の検討と導入。  |
| 新規②／マッチングアプリ等を活用したボランティアへの参加促進<br>・個人が容易にボランティア活動へ参加できる手法の検討                | 民間運営マッチングプラットフォームの説明を受けたが、操作の煩雑さや費用面から導入には至らず、代替案として LINE「オープンチャット」での試験運用を開始。   | △  | 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、ボランティアニーズと参加希望が増加傾向にあり、この機会を活かした取り組みが求められる。試験運用中の LINE「オープンチャット」の有効性を見極めつつ、操作性や費用面に優れた他媒体の情報収集と検討が必要。 |
| 新規③／マスコットキャラクターによる PR<br>・ボランティア活動の認知促進とイメージアップを図る                          | マスコットキャラクター「あいこアラちゃん」を制作し、飲料水、クリアファイル、シール、缶バッジといったグッズを各種イベントや会議等で配布・販売し、PR活動に活用したほか、着ぐるみを製作し「いきいきフェスタ」等で着用して啓発活動を行った。また、あいトピア玄関への等身大パネル設置や、職員名札への掲載、赤い羽根とのコラボシール作成など、多岐にわたる PR 活動を展開。 | ○  | 着ぐるみやグッズの、講座や会議、イベント等でのより効果的な活用と、さらなるイメージアップと認知度向上に向けた新規グッズ検討の継続的な取り組み。  |
| 新規④／傾聴ボランティア連絡会の組織化<br>・活動コーディネートの一元化と活動者同士の交流・情報交換の場の設置                    | 組織化に向けた検討会や情報交換会を経て「傾聴ボランティア連絡会」を発足。年4回の連絡会を定期的に開催し、活動者間の情報交換や資質向上のための研修の場を提供。  | ○  | 新型コロナウイルス感染症の影響で減少した活動機会の回復と、会員の積極的な活動参加の促進、効果的な研修内容の検討。   |
| 新規⑤／「まずは体験！入門！身近な施設でボランティア」の電子媒体での提供<br>・電子媒体での提供による幅広い市民への啓発促進             | ホームページでのダウンロード提供を開始。  | ○  | なし   |
| 新規⑥／デジタルコンテンツを活用した講座開催の検討<br>・オンライン等による講座手法の検討                              | 福祉教室講師や他市にヒアリング、情報交換を経て、福祉教室事前学習用 DVD を作成し、市内小中高等学校、特別支援学校およびボランティア講師へ配布。第2弾の施設体験学習用 DVD 制作中。   | ○  | オンライン講座運用にあたり、講師となるボランティアの負担に配慮した方法の検討。また、児童・生徒に配備されたタブレット端末を福祉学習でいかに効果的に活用するか、その具体的な運用方法（Zoom や YouTube 等）の検討。            |
| 新規⑦／災害ボランティアセンターと福祉施設との連携強化<br>・福祉施設に対する災害ボランティアセンターの役割周知と災害時における円滑な連携      | 災害時の要配慮者受入施設として豊橋市と協定を締結している福祉施設（39施設）の運営法人（20法人）に災害ボランティアコーディネーター養成講座への参加を呼びかけ、災害時の協働に向けた相互理解を促進。  | ○  | どの福祉施設とも迅速かつ効果的に連携できるよう、一部の施設に留まらず全協定施設への継続的な働きかけによる、協体制の拡大。   |
| 新規⑧／デジタルコンテンツを活用した学習機会の充実<br>・オンライン学習に対応したデジタルコンテンツの活用や学習教材の開発              | 福祉教室講師や他市ヒアリング、情報交換を経て、福祉教室事前学習用 DVD を作成し、市内小中高等学校、特別支援学校およびボランティア講師へ配布。第2弾の施設体験学習用 DVD 制作中。<br>※新規⑥と共通   | ○  | オンライン講座運用にあたり、講師となるボランティアの負担に配慮した方法の検討。また、児童・生徒に配備されたタブレット端末を福祉学習でいかに効果的に活用するか、その具体的な運用方法（Zoom や YouTube 等）の検討。<br>※新規⑥と共通 |
| 新規⑨／「福祉施設エリアガイド」の電子媒体での提供<br>・電子媒体での提供による幅広い市民への啓発促進                        | ホームページでのダウンロード提供を開始。  | ○  | なし   |
| 新規⑩／大学との協働による学生の福祉活動への参加促進<br>・社会性や地域貢献の視点を持った人材の育成                         | 豊橋創造大学カリキュラム参加による学生へのボランティア活動啓発と、学内設置のデジタルサイネージ活用等によるイベントやボランティア情報の提供、「大学、専門学校との連携に関わる連絡会」による情報、意見交換を実施。  | ○  | 大学、専門学校のニーズや学生の関心を把握し、新たな情報提供方法や協働の形の模索が重要。  |

## ○基本体制

| 機能区分                    | 項目                       | 概要  | 最新（6年度事業）の実績   | 評価   |   |
|-------------------------|--------------------------|---|--|--|---|
| 環境整備                    | 諮問機関                     | ボランティアセンター運営委員会   | ・第1回 6/28（木） ・第2回 10/30（水）<br>・第3回 3/25（火）   | ○  |   |
|                         | 推進計画                     | ボランティア活動推進計画  | ボランティア活動推進計画（第4版）に基づく事業推進  | ○  |   |
|                         | 推進拠点                     | 豊橋市社会福祉協議会（あいてピア内）ボランティアセンター  | 拠点   | 火～日曜日 9:00～21:00 祝日閉館  | ○ |
|                         |                          |   | 印刷室<br>スタジオ  | 録音室（642件・2,298人）<br>編集室（643件・2,305人）<br>印刷作業室（232件・1,035人）   | ○ |
|                         |                          |   | メールボックス<br>書庫・ロッカー   | 書庫貸出（17団体・数量40）<br>貸出ロッカー（15団体・数量30）<br>メールボックス（27団体）  | ○ |
|                         |                          |   | 活動室の提供   | 会議室、ボランティア活動室、研修室、児童室、料理室、多目的、娯楽室、和室、準備室   | ○ |
|                         |                          | 豊橋市八町地域福祉センター   | 活動室の提供   | 福祉講堂、会議室（4F）、会議室（5F）、調理室   | ○ |
|                         |                          | 豊橋市つつじが丘地域福祉センター  | 活動室の提供   | 集会室、会議室1、会議室2、ボランティア活動室1、ボランティア活動室2、コミュニティーホール、料理実習室   | ○ |
|                         |                          | 豊橋市大清水地域福祉センター  | 活動室の提供   | 研修室、会議室、集会室、料理実習室  | ○ |
|                         | 豊橋市牟呂地域福祉センター            | 活動室の提供  | ボランティア活動室、児童室、会議室、集会室、ものづくり室、料理実習室、音楽練習室   | ○  |   |
|                         | 備品整備                     | テレビ、ビデオカメラ、ビデオデッキ、アンブレット、テーブプリンター、スライド映写機、ハンドマイク、キャンプ用品、行商用テント、ブルーシート | 貸出   | アンブレット（1件・1点）、簡易PAシステム・脚・マイク（31件・31点）、延長コード（1件1点）、プロジェクター（10件・13点）、パソコン（5件・5点）、ビデオカメラ（2件・2点）、CD/MDラジカセ（0件・0点）、ビデオデッキ（0件・0点）、拡声器（0件・0点）、スクリーン（19件・19点）、HDMI（0件・0点）、三脚（3件・3点）、キャンプ用品（8件・382点）、ブルーシート・マット・ござ等（5件・6点）、行商用テント・テント横幕（4件・7点）、その他（0件・0点） | ○ |
|                         | 活動保険                     | ボランティア保険、ボランティア行事保険   | 掛金補助制度   | ボラ保険：244件・2,077人<br>行事保険：112件・4,436人   | ○ |
|                         | 活動財源                     | 民間福祉事業等活動助成事業等の情報提供   |  | 本会ホームページ随時掲載   | ○ |
| ボランティア活動等助成事業           |                          |   | 第1回：案内94団体、応募4件、助成4件<br>第2回：案内91団体、応募0件、助成0件<br>第3回：案内88団体、応募0件、助成0件<br>第4回：案内87団体、応募4件、助成2件<br>保留1件、取下げ1件 | ○  |   |
| コーディネート                 | 相談体制                     | 月～金曜日・8:30～17:15 祝日閉館   | 相談   | 相談対応16,042件（情報提供12,913件、福祉学習43件、ボランティア調整等2,596件、保険・器材対応490件）   | ○ |
|                         | 情報提供                     | とよはし社協だより（広報誌）  | 全世帯  | 6/1号「ボランティアランドVOL.83」<br>いつまでも笑って元気に！介護予防サロン<br>3/1号「ボランティアランドVOL.84」<br>脳健康教室 読み書き計算で脳を健康に！   | ○ |
|                         |                          | ホームページ「ボランティアの扉」  | 情報発信   | 年間アクセス数15,458件/月平均1,288件   | ○ |
|                         |                          | LINE公式アカウントの運営  | 情報発信   | 友だち登録2,198名<br>各種ボランティア情報の発信   | ○ |
|                         | LINEオープンチャット「とよほらマッチング！」 | 情報発信  | 登録112施設個人<br>ボランティア募集情報5件  | △  |   |
|                         | 情報提供                     | 地域福祉ボランティア情報ネットワーク  | 全社協運営  | 全国ネットワーク特性を利用し、災害時等の情報提供に活用する  | ○ |
| ボランティアハンドブックの作成・配布      |                          | 情報発信  | 相談時、講習会終了時に配布  | ○  |   |
| ボランティアセンターPRポスター・パンフレット |                          | PR周知  | 講座開催時にパンフレット配布   | ○  |   |

| 機能区分     | 項目                 | 概要                  | 最新（6年度事業）の実績                           | 評価  |   |
|----------|--------------------|---------------------|--|---|---|
| ボランティア登録 | 団体把握と個人ボランティア登録    | 後方支援                | 登録140団体 4,458名 個人111名                  | ○   |   |
|          | ボランティア通信の発行        | 毎月発行                | 送付/登録団体・個人に毎月LINE/希望者にPDFで提供           | ○   |   |
|          | ボランティア、イベント募集情報の提供 | 定期送付(毎月)            | 送付/登録団体・個人に毎月LINE/希望者にPDFで提供<br>相談時に配布 | ○   |   |
|          | 連携ネットワーク           | とよはしボランティアネットワーク    | 情報<br>交流<br>協働                         | 参加97団体・個人30名・月1回運営委員会<br>継続実施   | ○   |
|          |                    | ・ボランティアグループ運営研修会    |  | 1/19(日)13:30~15:00 あいトピア<br>参加者39名<br>「モノの頼み方・断り方・伝え方講座」<br>講師：近藤ひろえ氏<br>(人材育成リベル代表)                  | ○   |
|          |                    | ・活動PR・交流・レベルアップ事業   |  | 9/28(土)13:30~15:00 あいトピア<br>参加者37名<br>「己書を楽しむ」<br>講師：戸田和子氏(和己書道場師範)                                   | ○   |
|          |                    | ・年次集会               |  | 3/8(土)13:30~15:00 あいトピア<br>参加者27名<br>「ロケのまち豊橋と豊橋カレーうどん」<br>講師：藤沢英樹氏<br>(一般社団法人とよはしフィルムコミ<br>ッション事務局長) | ○   |
|          |                    | ・ボランティアネットワーク通信の発行  |  | ネットワーク参加団体・個人に定期送付  | ○   |
|          |                    | ・ボランティアガイドブックの作成・配布 |  | 掲載99団体<br>ネットワーク参加団体・窓口等相談時に配布  | ○   |
|          |                    | ・東三河ボランティア集会        |  | 東三河で輪番開催  | 第32回(幹事・田原市)<br>2/8(土)新城文化会館<br>参加者419名(豊橋市53名) |
| 受入先連携    | 施設ボランティア受入担当者連絡会   | 情報交換                | 7/24(水)10:00~11:30 あいトピア<br>参加施設8施設    | ○   |   |

## ○講座等事業1

| 区分        | 講座目的・概要             |                         | 最新（6年度事業）の実績     |  |   |   |
|-----------|---------------------|-------------------------|------------------|--|---|---|
|           | 名称                  | 回数                      | 定員/受講者           | 実績   | 評価  |   |
| 新規開拓      | ボランティアはじめの一歩セミナー    | 1回2時間                   | 定員30名<br>受講者17名  | 3/5(水)14:00~16:00                                  | ○   |   |
| 活動促進      | ボランティアグループ運営研修会(再掲) | 1回1時間30分                | 定員50名<br>受講者39名  | 1/19(日)13:30~15:00<br>「モノの頼み方・断り方・伝え方講座」           | ○   |   |
| 生活支援・情報保障 | 聴覚障害                | 手話体験講習会                 | 1回2時間<br>×4回     | 定員各30名<br>①参加者29名<br>②参加者19名<br>③参加者24名<br>④参加者12名 | ①7/28(日)10:00~12:00<br>②8/4(日)10:00~12:00<br>③2/9(日)10:00~12:00<br>④2/9(日)14:00~16:00 | ○ |
|           |                     | 手話入門・基礎講習会              | 1回2時間<br>全45回    | 定員30名<br>受講者30名<br>修了者25名                          | 4/13(土)~3/22(土)10:00~12:00  | ○ |
|           |                     | 要約筆記入門講座                | 1回6時間<br>全1回     | 定員10名<br>受講者5名<br>修了者4名                            | 11/10(日)、11/17(日)10:00~16:00<br>グループ参加0名  | ○ |
|           | 視覚障害                | 点訳ボランティア養成講座(昼の部)       | 1回1時間30分<br>全16回 | 定員10名<br>受講者1名<br>修了者1名                            | 5/22(水)~9/11(水)10:00~11:30<br>グループ参加1名  | △ |
|           |                     | 点訳ボランティア養成講座(夜の部)       | 1回1時間30分<br>全16回 | 定員10名<br>受講者3名<br>修了者2名                            | 5/25(土)~9/14(土)18:30~20:00<br>グループ参加2名  | △ |
|           |                     | あなたの声でボランティア!<br>音訳入門講座 | 1回2時間<br>全10回    | 定員10名<br>受講者7名<br>修了者6名                            | 10/4(金)~12/6(金)13:30~15:30<br>グループ参加4名  | ○ |

| 区 分       | 講 座 目 的 ・ 概 要 |                       | 最 新（ 6 年 度 事 業 ） の 実 績 |                         |  |   |
|-----------|---------------|-----------------------|------------------------|-------------------------|--|---|
|           | 名 称           | 回 数                   | 定員/受講者                 | 実 績                     | 評 価                                    |   |
| 生活支援・情報保障 | 視覚障害          | 視覚障害者ガイドヘルプボランティア講習会  | 1回4時間30分<br>全2回        | 定員20名<br>受講者4名<br>修了者3名 | 7/4（木）、7/5（金）10:00～15:30<br>グループ参加0名   | △ |
|           | 肢体不自由         | 肢体不自由者ガイドヘルプボランティア講習会 | 1回4時間30分<br>全2回        | 定員10名<br>受講者9名<br>修了者8名 | 5/18（土）、5/19（日）10:00～15:30<br>グループ参加3名 | ○ |
|           | 知的障害          | 知的障害者サポートボランティア講習会    | 全1回                    | 定員10名<br>受講者3名<br>修了者3名 | 1/19（日）13:30～15:30<br>グループ参加1名         | △ |

## ○講座等事業2

| 区 分                 | 講 座 概 要                   |                                       | 最 新（ 6 年 度 事 業 ） の 実 績               |   |                    |   |
|---------------------|---------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|--------------------|---|
|                     | 名 称                       | 定員/受講者                                | 実 績                                  | 評 価   |                    |   |
| 災害対応                | 全 市                       | 災害ボランティアコーディネーターレベルアップ講座              | 連絡会員対象<br>受講者28名                     | 12/14（土）9:00～12:00  | ○                  |   |
|                     |                           | 災害ボランティアコーディネーター養成講座                  | 定員30名<br>受講者31名                      | 7/20（土）9:30～16:30<br>連絡会新規参加24名<br>（全体383名：A会員230名、B会員153名）   | ○                  |   |
| 交流事業                | 共 通 市                     | 福祉レクリエーションボランティアセミナー                  | 定員20名<br>受講者3名<br>修了者3名              | 9/4（水）～10/9（水）13:30～15:30<br>グループ参加0名   | △                  |   |
|                     |                           | 施設職員のためのレクリエーション講座                    | 定員20名<br>受講者8名<br>修了者6名              | 1/15（水）～2/19（水）18:30～20:30  | △                  |   |
|                     | 高 齢 者 地 域                 | 地域で活躍！！<br>レクリエーションリーダー講座①            | 定員20名<br>受講者3名<br>修了者3名              | 5/16（木）～6/20（木）13:30～15:30<br>グループ参加3名  | △                  |   |
|                     |                           | 地域で活躍！！<br>レクリエーションリーダー講座②            | 定員20名<br>受講者3名<br>修了者3名              | 11/14（木）～12/19（木）13:30～15:30<br>グループ参加3名  | △                  |   |
|                     |                           | レクリエーションリーダー連絡会                       | 会員110名                               | 毎月第1木曜日 9:30～11:30  | ○                  |   |
|                     |                           | 介護予防事業「笑って元気！」                        |                                      | 【スクリーニング】<br>3/13（木）10:00～12:00 新川校区市民館 参加者22名<br>3/17（月）10:00～12:00 下条校区市民館 参加者6名<br>3/21（金）13:30～15:30 大村校区市民館 参加者9名<br>※前期スクリーニング並びに笑って元気！は暑さ対策のため中止 | △                  |   |
|                     |                           | 介護予防サロン                               | 市内41ヶ所                               | 実施  | ○                  |   |
|                     |                           | 介護予防事業「脳の健康教室」                        | あいトピア<br>（毎木曜・午前）                    | ・4～8月 全22回（参加者28名・サポーター13名・修了者25名）<br>・10～2月 全21回（参加者28名・サポーター15名・修了者25名）   | ○                  |   |
|                     |                           |                                       | 八町<br>（毎水曜・午前）                       | ・4～8月 全22回（参加者15名・サポーター6名・修了者15名）<br>・10～2月 全21回（参加者15名・サポーター6名・修了者14名）   |                    |   |
|                     |                           |                                       | つつじが丘<br>（毎火曜・午前）                    | ・4～8月 全22回（参加者30名・サポーター15名・修了者25名）<br>・10～2月 全21回（参加者27名・サポーター14名・修了者25名）   |                    |   |
|                     |                           |                                       | 大清水<br>（毎金曜・午前）                      | ・4～8月 全22回（参加者10名・サポーター9名・修了者10名）<br>・10～2月 全21回（参加者12名・サポーター8名・修了者10名）   |                    |   |
|                     |                           |                                       | 牟呂<br>（毎木曜・午後）                       | ・4～8月 全22回（参加者12名・サポーター10名・修了者12名）<br>・10～2月 全21回（参加者10名・サポーター7名・修了者7名）   |                    |   |
|                     |                           | 縁ジョイ講座                                | 定員15名<br>受講者11名<br>修了者5名             | 11/15（金）～12/13（金）10:00～11:30  | ○                  |   |
|                     |                           | ふれあい料理講習会                             | あいトピア                                | 定員20名<br>受講者19名   | 5/17（金）10:00～13:00 | ○ |
|                     |                           |                                       | つつじが丘                                | 定員20名<br>受講者8名  | 6/21（金）10:00～13:00 |   |
| 大清水                 | 定員20名<br>受講者8名            |                                       | 1/17（金）10:00～13:00<br>※台風のため9/20から延期 |   |                    |   |
| 聞いて寄り添う！傾聴ボランティア研修会 | 定員20名<br>受講者26名<br>修了者22名 | 1/28（火）、2/4（火）13:30～15:30<br>活動登録者18名 | ○                                    |   |                    |   |

| 区 分              | 講 座 概 要               |                   | 最新（6年度事業）の実績                                 |   |   |
|------------------|-----------------------|-------------------|--|---|---|
|                  | 名 称                   | 定員／受講者            | 実 績  | 評価  |   |
| 交<br>流<br>事<br>業 | 障<br>害<br>者<br>全<br>市 | なかよし料理講習会         | 定員 20名<br>受講者 7名                             | 4/10（水）、7/10（水）、10/9（水）、2/12（水）<br>10:00～13:00  | △ |
|                  |                       | 青年学級              | 登録状況<br>会員 100名<br>【内訳】<br>なかま 73名<br>ボラ 27名 | ・5/26（日） 98名<br>（なかま 61名、付添 20名、ボランティア 18名）<br>・7/28（日） 89名<br>（なかま 56名、付添 19名、ボランティア 14名）<br>・9/29（日） 96名<br>（なかま 54名、付添 21名、ボランティア 21名）<br>・11/24（日） 77名<br>（なかま 45名、付添 13名、ボランティア 19名）<br>・1/26（日） 97名<br>（なかま 59名、付添 19名、ボランティア 19名）<br>・3/23（日） 96名<br>（なかま 53名、付添 24名、ボランティア 19名） | ○ |
|                  | 児<br>童<br>全<br>市      | 豊橋市おもちゃ図書館        | 受付随時   | あいつトピア 第1、3水・土曜日<br>年間 44回・利用者 454名・平均約 10名<br>※令和6年度より特別開館廃止（全て定例開館扱い<br>に変更）  | ○ |
|                  |                       | おもちゃ図書館ボランティア養成講座 | 定員 30名<br>受講者 2名                             | 2/1（土）13:30～15:30<br>グループ参加 2名  | △ |

## ○啓発等事業

| 事 業 名 称         | 最新（6年度事業）の実績         |                  |  |    |
|-----------------|----------------------|------------------|--|----|
|                 | 実施概要                 | 参加者              | 実 績  | 評価 |
| 障害者児とボランティアのつどい | 年 1 回<br>10:00～14:30 | 参加者<br>98名       | 11/3（日）あいつトピア<br>※企画委員会 9/13（木）、10/8（火）                                      | ○  |
| はたちのつどい         | 年 1 回<br>11:30～12:30 | 対象 78名<br>出席 22名 | 1/11（土）あいつトピア<br>※実行委員会 10/8（火）、11/19（火）                                     | ○  |
| いきいきフェスタ        | 年 1 回<br>9:00～13:00  | 参加概数<br>5,000人   | 8/25（日）ライフポートとよはし<br>※企画委員会 5/14（火）、7/12（金）、8/6（火）、9/23（水）<br>※実行委員会 7/22（月） | ○  |

## ○福祉教育関係事業

| 区 分                             | 項 目          | 最新（6年度事業）の実績                                     | 評価   |   |
|---------------------------------|--------------|--|--|---|
| 体<br>験<br>プ<br>ロ<br>グ<br>ラ<br>ム | 福祉実践教室       | 福祉教室等 42件・講師 252名・対象 3,803名<br>※本会主催福祉実践教室 16件含む | ○  |   |
|                                 | ・手話          | 19件・講師 57人                                       |  |   |
|                                 | ・点字          | 16件・講師 31人                                       |  |   |
|                                 | ・要約筆記        | 5件・講師 15人  |  |   |
|                                 | ・車いす体験       | 14件・講師 42人                                       |  |   |
|                                 | ・視覚障害者ガイドヘルプ | 16件・講師 48人                                       |  |   |
|                                 | ・高齢者疑似体験     | 12件・講師 31人                                       |  |   |
|                                 | ・その他         | 16件・講師 28人                                       |  |   |
|                                 | 実践的体験の促進     | 青少年ボランティア福祉体験学習事業                                | 施設体験 33人（中学校：21人、高校：12人）<br>フェスタ 108人（中学校：21人、高校：87人）                          | ○ |
|                                 |              | 小学生のためのふれあい交流体験学習<br>「夏休みにチャレンジ！チャレボラしよう」        | 介護予防サロン実施校区（38校区）の小学校に案内<br>・参加状況 30校 30サロン、73名参加（133名申込、警<br>報発令のため8/26～30中止） | ○ |
| 環<br>境<br>整<br>備                | 事業財源         | 福祉協力校（研究校）事業（事業費補助含む）                            | 委嘱 10校／協力校（小3校、中3校）、研究校（小2校、中<br>2校）<br>※協力校（85,000円）、研究校（50,000円）／年間交付        | ○ |
|                                 |              | 福祉活動等助成事業（財源提供）                                  | 学校宛事業案内要項送付（62校）   |   |
|                                 | 情報提供         | 福祉学習に関する講師、施設等情報提供事業                             | 随時受付、相談対応  | ○ |
|                                 |              | 福祉ボランティアQ&Aガイドブック<br>（体験活動の例示）                   | 4月に市内小中高等学校に配布<br>（小学校1冊・中学校1冊・高校1冊）   | ○ |

| 区 分                             | 項 目  | 最新（6年度事業）の実績   | 評価        |
|---------------------------------|--|--|-----------|
| 環<br>境<br>整<br>備                | ほっと!すてっぷ ～福祉学習プログラムの効果的な活用のために～            | 4月に市内小中高等学校に配布<br>(小学校1冊・中学校1冊・高校1冊)                                   | ○         |
|                                 | 福祉施設エリアガイド<br>(中学校区単位での福祉体験活動受入情報)         | 電子媒体での提供 (ホームページでのダウンロード提供)  | ○         |
|                                 | まずは体験!入門!身近な施設でボランティア<br>(福祉施設エリアガイドの一般向け) | 電子媒体での提供 (ホームページでのダウンロード提供)  | ○         |
|                                 | 福祉教室ガイド                                    | 福祉実践教室等実施時に活用<br>4月に市内小中高等学校に配布<br>(小学校1冊・中学校1冊・高校1冊)                  | ○         |
|                                 | 福祉施設体験パンフ「いっしょに、元気に」                       | 施設体験実施校に随時提供、ホームページでのダウンロード提供  | ○         |
|                                 | 福祉施設のあらまし                                  | 6月作成・施設でのボランティア体験等の研修時に配布  | ○         |
|                                 | 「きっず・ぼらんていあ」の発行<br>(啓発用ポスター)               | 第55号作成・配布(4月)<br>第56号作成・配布(12月)  | ○         |
|                                 | 福祉協力校連絡会                                   | 第1回 5/24(金) 15:30～16:30<br>第2回 3/28(金) 15:30～16:30                     | ○         |
|                                 | 大学・専門学校との連携                                | ・ボランティア情報の定期送付(毎月1回)<br>・大学、専門学校との連絡会 2/12(水) 15:30～17:00<br>あいてピア     | ○         |
|                                 | 貸<br>出                                     | 図書ライブラリー   | 133件・245点 |
| ビデオライブラリー                       |  | 2件・7点  |           |
| 車いす                             |  | 18件・159点   |           |
| 点字板・携帯用点字器                      |  | 1件・80点   |           |
| 視覚障害者関係<br>(アイマスク・白杖・音声時計・ボール等) |  | 4件・20点   |           |
| 高齢者疑似体験セット                      |  | 21件・249点   |           |
| 福祉施設パネル                         |  | 0件・0点  |           |
| 啓<br>発<br>促<br>進                | 高校生ボランティア表彰                                | 推薦依頼送付10校<br>表彰3名  | ○         |
|                                 | 児童・生徒の書道ポスターコンクール                          | 応募/書道905点<br>ポスター62点<br>受賞/各特賞4点・入選5点(ポスター中学生は3点)・<br>佳作10点(ポスター中学生2点) | ○         |

# 社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会ボランティアセンター設置規則

## (設 置)

第1条 社会福祉法人豊橋市社会福祉協議会にボランティアセンターを置く。

## (目 的)

第2条 ボランティアセンターは、地域住民の社会福祉に関する理解と関心を深めるとともに、ボランティア活動の振興を図るため、ボランティアの育成援助と連絡調整を行い、住民参加による社会福祉の増進に資することを目的とする。

## (事 業)

第3条 ボランティアセンターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) ボランティアの育成と活動の援助
- (2) ボランティアの登録
- (3) ボランティア活動に関する相談
- (4) ボランティアの斡旋、紹介
- (5) ボランティア活動に関する情報の提供
- (6) ボランティア活動に関する広報
- (7) ボランティア活動に関する調査研究
- (8) ボランティア活動に関する連絡調整
- (9) 福祉教育の振興
- (10) 各種ボランティア養成講座の実施
- (11) ボランティア活動用保険の取り扱い
- (12) ボランティア活動用器材の貸出
- (13) 金品の預託と配分
- (14) その他ボランティア活動の振興に必要な事業

## (運営委員会)

第4条 ボランティアセンターに学識経験者、社会福祉団体、その他関係者をもって構成する運営委員会を置く。

2 前項の運営委員会は、ボランティアセンターの運営に関し会長の諮問に答え、又は会長に意見を具申するものとする。

## (部 会)

第5条 ボランティアセンターに部会を置くことが出来る。

2 部会は、専門的事項について研究協議する。

## (運営規程)

第6条 ボランティアセンターの運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 附 則

この規則は、昭和53年2月1日から施行する。

# 社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会ボランティアセンター運営規程

## 第1章 総 則

### (趣 旨)

第1条 社会福祉法人豊橋市社会福祉協議会のボランティアセンター（以下「センター」という。）は、ボランティアセンター設置規則（以下「規則」という。）に定める場合のほか、この規程により運営するものとする。

### (事 務)

第2条 センターの事務は、社会福祉法人豊橋市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）において行う。

2 センターは豊橋市総合福祉センター内に置く。

### (登 録)

第3条 センターにボランティア登録台帳を備え、常に整理しておくものとする。

2 センターは、関係機関の協力を得て、ボランティアの掌握に努める。

## 第2章 運営委員会

### (組 織)

第4条 規則第4条に定める運営委員会は、委員16人以内で組織する。

### (委 員)

第5条 運営委員会の委員は、次の各号に掲げる中から会長が委嘱する。

- (1) 地域福祉団体関係者
- (2) 社会福祉施設役職員
- (3) 民生委員・児童委員
- (4) ボランティア活動実践者
- (5) 学識経験者
- (6) 社会教育関係者
- (7) 関係行政機関の職員
- (8) その他、会長が適当と認めたもの

### (任 期)

第6条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (委員長、副委員長)

第7条 運営委員会に委員長1名及び副委員長2名を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、運営委員会の会務を総理する。

4 副委員長は、委員長に事故あるとき、その職務を代理する。

### (任 務)

第8条 運営委員会は、次の各号に掲げる任務を行う。

- (1) センターの事業推進に関すること。

(2) その他、会長が付議することを必要と認めたとき。

#### (会 議)

第9条 運営委員会は、委員長が招集する。

2 委員長は、委員の3分の1以上が審議すべき事項を示して招集を請求したときは、運営委員会を招集しなければならない。

3 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

### 第3章 部 会

#### (名称、組織)

第10条 規則第5条の規定により、必要に応じて部会を置き、部会員若干名をもって組織する。

#### (部会員)

第11条 部会員は、次の各号に掲げる中から、会長が委嘱する。

- (1) ボランティア活動実践者
- (2) 社会福祉施設役職員
- (3) 学識経験者
- (4) その他、会長が適当と認めたもの

#### (任 期)

第12条 部会員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により就任した部会員の任期は、前任者の残任期間とする。

#### (部会長、副部会長)

第13条 部会に部会長1名及び副部会長1名を置く。

#### (任 務)

第14条 部会は、規則第3条に定める事業の実施に関して必要な研究協議を行う。

#### (会 議)

第15条 部会は、部会長が必要に応じて招集する。

#### 附 則

この規程は、昭和54年4月1日から施行する。

この規程は、平成16年1月26日から施行する。

この規程は、平成20年6月5日から施行する。

## ボランティアセンター運営委員会委員名簿

(ボランティア活動推進計画第5版策定時)

| 氏名     | 所属・役職等               | 備考   |
|--------|----------------------|------|
| 岩田 博之  | 豊橋市自治連合会会計           |      |
| 今川 智嗣  | 豊橋市老人クラブ連合会会長        |      |
| 余郷 充代  | 豊橋市更生保護女性会会長         | 副委員長 |
| 内藤 達矢  | 豊橋障害者（児）団体連合協議会理事    |      |
| 佐々木 裕子 | 豊橋市民生委員児童委員協議会会計     |      |
| 北風 美紀  | 若菜荘施設長               |      |
| 濱 敦里   | ケアハウスかなだ施設長          |      |
| 大野 純宏  | とよはしボランティアネットワーク運営委員 |      |
| 市古 敬子  | とよはしボランティアネットワーク運営委員 |      |
| 菊地 裕幸  | 愛知大学地域政策学部教授         | 委員長  |
| 朝倉 三恵  | 豊橋女性団体連絡会委員          |      |
| 吉田 典子  | 豊橋子育てネット ゆずり葉代表      |      |
| 三ツ矢 耕己 | 豊橋市福祉政策課長            |      |
| 兵道 邦央  | 豊橋市市民協働推進課長          |      |
| 伊丹 浩之  | 豊橋市学校教育課長            |      |
| 古川 尋久  | 豊橋市社会福祉協議会常務理事       | 副委員長 |





ボランティア活動推進計画（第5版）  
[令和8年3月]

編集：ボランティアセンター運営委員会

発行：社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会

〒440-0055 愛知県豊橋市前畑町 115 番地 豊橋市総合福祉センターあいトピア内

TEL：(0532) 52-1111 FAX：(0532) 52-1112 Mail：info@toyohashi-shakyo.or.jp

URL：https://www.toyohashi-shakyo.or.jp/